

岩田会長を留任

札幌建設協 副会長3氏も

札幌建設協会(83社)は12日、札幌市内の北海道建設会館で2020年度定時総会を開き、任期満了に伴う役員改選で岩田圭剛会長の留任を決めた。副会長についても坂敏弘、平野良弘、宮永雅己の3氏が続投する。

岩田会長は新型コロナウイルスの感染拡大に「建設業にとっても建設資材の納入延期や工事の一時中止、民間工事減退など予断を許さない状況」との認識を示した。また、災害に関しては「地域の守り手として重要な役割を担っており、いつ起こっても不思議ではない大規模災害に対応していかなければならない」と述べ、担い手対策や働き方改革にも積極的



担い手対策推進を強調する岩田会長

2.5.13

北海道建設新聞

札幌建設協 20年度定時総会

役員改選 岩田会長を再任

地域の守り手の役割果たす

札幌建設協会(岩田圭剛会長)は12日、北海道建設会館で2020年度定時総会を開催した。役員改選を行い、岩田会長の再任を決めたほか、新たに3氏を理事に選出した。岩田会長は「担い手対策、働き方改革について、関係機関に強く働きかけるなど、引き続き積極的に取り組んでいく」とし、地域の守り手としての役割を果たしていく決意を示した。

総会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小して開催。会員83社中、79社が委任状出席となり、会場には4社の代表者が出席した。

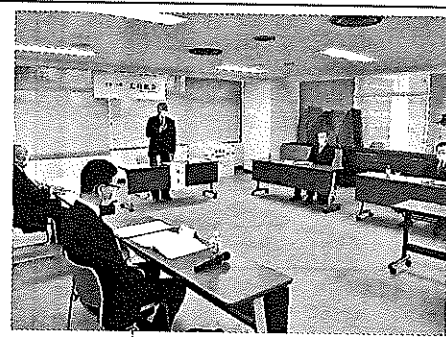
開会あいさつに立った岩田会長は、新型コロナウイルスの感染拡大に「生活、経済、文化などへ計り知れない様々な影響を受けている。建設業にとっても資材の納入延期、工事の一時中止、民間工事の減退など、予断を許さない状況にある」と、収束が見通せない状況を危惧。

「建設業は地域の守り手。いつ起こっても不思議ではない大規模災害にも適切に対応していかなければならない」と述べ、大きな課題となっている担い手確保や働き方改革に力を入れていくとした。

また、総会の縮小開催に伴い本年度の表彰式、受賞祝賀会を中止としたことを受け、「札幌建設協会功労賞を受賞された54名に対し、これまでのご尽力、ご苦労をたたえ、心からお祝いを申し上げます」とメッセージを送った。

任期満了に伴う役員改選では、理事3氏を新

任したほか、理事会決議で会長、副会長を再任。今回、新理事に就いた前北栄保険サービスの監査室長で、元北海道人事委員会事務局長の山口修二氏を常務理事に選出した。



新型コロナウイルス拡大防止のため規模を縮小して開催

2.5.13
北海道通信

役員はつぎのとおり。敬称略

- ▼会長
- ▼岩田圭剛(岩田地崎建設(株))
- ▼副会長
- ▼坂敏弘(勇建設(株))
- ▼平野良弘(伊藤組土建(株))
- ▼宮永雅己(宮永建設(株))
- ▼理事
- ▼本荘武則(恵庭建設(株))
- ▼大庭将宣(大庭組)
- ▼百瀬治(機械開発北旺(株))
- ▼草野貴友(草野作工(株))
- ▼坂本孝司(札幌工業(株))
- ▼高橋英明(札幌土建工業(株))
- ▼井出雅人(新太平洋建設(株))
- ▼阿部芳昭(原建設(株))
- ▼砂田英俊(北土建設(株))
- ▼竹田邦治(丸竹竹田組)
- ▼藤城英樹(丸彦渡辺建設(株))
- ▼玉川裕一(川玉組)
- ▼江野英嗣(山崎建設工業(株))
- ▼山田健一郎(山田組)
- ▼専務理事
- ▼村井悟(札幌建設協会)
- ▼常務理事
- ▼山口修二(札幌建設協会、新)
- ▼監事
- ▼藤井公人(藤井工務店)
- ▼神戸俊昭(神戸・万字・福田法律事務所)